



えどがわボランティアセンターだより

出会い

ふれ合い

助け合い

令和8年10月発行
第80号

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【発行】

公益財団法人えどがわボランティアセンター
〒132-0031 江戸川区松島1-38-1 グリーンパレス
電話:03-5662-7671 FAX:03-3653-0740

江戸川区は、誰もが安心して自分らしく暮らせる共生社会の実現に向けてSDGsに積極的に取り組んでいます。

ボランティア団体「外国語ボランティア江戸川」 代表 河野 有紀さんにインタビュー



1 ボランティアを始めたきっかけ(ボランティアとの出会い)

私が日本文化を提供するボランティアを始めたきっかけは韓国への短期留学です。留学中に、韓国の伝統的な打楽器に触れる機会があり、体験してみるとその激しい旋律に心が震えました。その時に知り合った韓国の学生が来日した際、私自身、茶道や着付けが好きなので、体験していただいたところ「静かな茶席で非日常を五感で感じた」と感動していただけた。国や言葉を越えて想いを共有しあえる喜びを感じました。

また、外資系企業に勤めていた時、日本に出張中の外国人社員に日本文化を体験いただく機会があったのですが、体験後は仕事でのやりとりがずっとしやすくなり、お互いの心が近づいたことを実感しました。そのことも、活動を続けているきっかけの一つです。

そんな折、江東区で外国人サポートをしているボランティア団体を見つけ入会し、そこで日本語学校の学生向けに習字体験を企画・提供したのが、一番最初の活動です。

その後、文化体験への思いを同じくする5名で「外国語ボランティア江戸川」を立ち上げました。徐々に仲間が増えて今では18名になりました。



河野 有紀さん

2 「外国語ボランティア江戸川」での活動

「外国語ボランティア江戸川」では、着付けや茶道など16のプログラムを、年間約36回、月2～3回ほど提供しています。約半数は団体からの依頼による会員向けイベントで、残りは公開イベントです。公開イベントでは、季節や行事に合わせた着付けや和小物作り体験などを月1回開催し、SNSで参加者を募っています。日本語ボランティアサークルの会員や留学生など区内在住の外国人の方が中心ですが、イベントによっては訪日外国人の方も参加されます。私は主に企画や調整を担当しています。



茶道体験

3 その他の活動

日本の学生と留学生の交流を応援しています。きっかけは、青森大学の教授の方から、「学生が日本人と交流する機会がありません」というお話を伺ったことでした。

一方その頃、「学生団体おりがみ」という様々な大学の学生で構成されている団体から「食を通じて江戸川区で外国人と交流したい」という相談がありました。そこで、教授にお力添えいただき、両学生を繋いでみました。最初は日本のお団子作り、次は留学生がリードして韓国料理作りというふうに、少しずつ交流が始まりました。

実は、青森大学との交流の始まりは、ボランティアセンターからお声がけいただいたボランティア講義がきっかけでした。ボランティアセンターが、いろいろな団体を繋いで、新しい出会いや活動のきっかけを作ってくださっているのは本当にありがたいことだと思います。

4 今後に向けて

やっていきたいことは二つです。

一つ目は、「江戸川区ならではの魅力を伝えていくこと」です。江戸川区には外国の方にとっても魅力的なことがたくさんあります。例えば「和船」。外国の方に着物で和船に乗っていただくイベントを、「新川さくら館」と「和船の会」のご協力で何回か開催させていただき、大変好評です。実はイベントが縁で、この春「和船の会」に入会しました。今は船頭の修行中です。また、区内には、高い伝統技術をお持ちの方が多くいらっしゃいます。その方々との繋がりを増やし、魅力ある体験プログラムを企画していければと考えています。

二つ目は、「より多くの方に体験をお届けすること」です。現在は、主に在住外国人の方にご参加いただいておりますが、今後は訪日外国人の方にも体験を届けたいと思っています。

5 「外国語ボランティア江戸川」に加入したい方へのメッセージ

多様なバックグラウンドや考え方を持つメンバーが活動をしています。もし「人との出会い」や「何か伝えること」に関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽にご連絡ください。



着付体験



和船体験

問合せ先

(公財)えどがわボランティアセンター ☎03(5662)7671

第49回“江戸川区民まつり”に集合しよう!

令和8年10月11日(日)9:00~16:00まで、都立篠崎公園の「好奇心のひろば」(ボランティアコーナー)に出展します。毎年、大好評の“風船づくり”のコーナーでは、ボランティアの皆さんが、剣、プードルなどを作ってくれます。また、ボランティアによる手話の体験もできます。自分の名前や住所を手話で表現してみましょう。

皆さんぜひお立ち寄りください。お待ちしております。

手話体験者には
えどボラちゃんの
アクリルキーホルダーを
プレゼント!
先着100名様!



出会い

ふれ合い

助け合い

NEW 令和8年度 ボランティア入門講座

ボランティア活動に関心のある方やボランティア活動を始めたばかりの方を対象とした入門講座を本年度より新たに開催します。ぜひ、ボランティアへの最初の一歩としてご参加ください。

日 時: 令和8年11月16日(月)14:00~15:30 定 員: 20名

会 場: グリーンパレス2階 高砂・羽衣

費 用: 無料

講 師: 江戸川区福祉ボランティア団体協議会のボランティア

申 込: 10月2日(金)午前9時から電話での先着順

2026ボランティアフェスティバルの概要が決定!

日 時: 12月5日(土) 10:00~15:00

※式典: 11:30~11:50

会 場: タワーホール船堀1階展示ホール、2階平安

内 容: (1)展示コーナー (2)ステージコーナー

(3)イベントコーナー (4)ボランティア募集掲示板

(5)ギャラリー (6)フリーマーケットコーナー(2階平安)

募集
情報

「ボランティア活動
メンバー 募集 掲示板」及び
「ギャラリー」も募集中!

【募集対象】

江戸川区内でボランティア活動をしているすべての団体・法人・企業

※当日出展できない団体や施設が対象です。ぜひお申込みください。

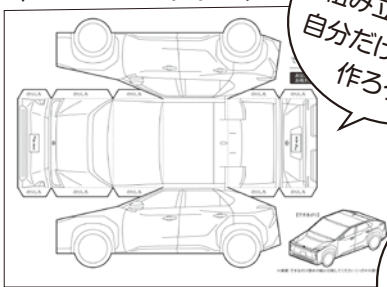
【募集期間】

現在受付中~11月27日(金)

※詳しい内容は当センターホームページをご確認ください。

なんと 今年はトヨタモビリティ東京(株)と三和商事(株)も協力してくださることになりました!

トヨタモビリティ東京(株)
車のペーパークラフト



紙を切って
組み立てて...
自分だけの車を作ろう!

三和商事(株)

減災迷路



迷路で
遊びながら
防災について学ぼう!
ARゴーグルを
着用するよ!

入場無料!参加無料!
エドリバーにも
会えるかも?

ボランティア団体登録数

登録団体数: 168団体 / 登録人数: 3,501人
(令和8年 8月末現在)

ありがとう

7月・8月分

●使用済み切手 … 受領: 27件/6.7Kg
ボランティアの振興に、有効に使わせていただきます

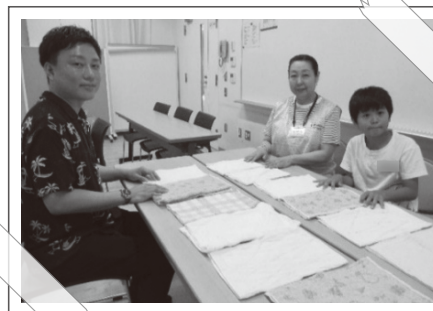
このページのお問い合わせ先

(公財) えどがわボランティアセンター Tel 03-5662-7671

すくすくスクールに布巾を贈呈しました

先日、ボランティアさんから手作りの布巾をたくさんいただきましたので、7月29日に第三松江小学校すくすくスクールの児童たちにその布巾をお贈りしました。

夏休み中に伺いましたが、多くの児童の皆さんが迎えてくださり、代表して3年生の野坂さんに受け取っていただきました。日常のすくすくスクールの色々な場面で活用いただくとのことです。



ここでも
ボラン
ティア①

一之江名主屋敷の歳時記と昔ばなし〜怪談〜が開催されました



7月11日に江戸時代から残る古民家「一之江名主屋敷」(春江町2丁目)で、暑い夏をひんやり、そしてクスッとさせる昔ばなしや落語の催しが開催されました。

怪談「番町皿屋敷」や、“母さんが買物の間、留守番していた三人兄弟が突然襲ってきた山姥^{やまんば}を無事に退治する”という話、ほかにも“「ばあばの首」という題で、突然亡くなったばあば^{とむら}の弔い方”という話など、怖いけれど笑いを取り入れた面白い話を語り部ボランティアの方々が代わる代わる披露し、子どもたちから大人まで皆さん楽しんで聞いていました。

ここでも
ボラン
ティア②

葛西みまもり隊がお茶会を開催しました

8月3日に「葛西みまもり隊」(代表:土井さん)が江戸川区の施設「あったかハウス」(南葛西1丁目)で「お茶会」を開催しました。内容は輪投げ・ポッチャなどで、参加した約20名の皆さんは、昼のおしゃべりタイムをはさみ楽しい時間を過ごしました。この集まりは「お茶会」「食事会」など通算215回目で長い歴史を重ねていますが、毎回多くの方が参加し、お互いの親睦を深め合っています。



110

edogawa

使用済み切手換金報告
(R7年12月～R8年8月分)

換金額/¥25,970
(総量/37.1kg)

ボランティア・寄贈者の皆さま
ご協力ありがとうございました
ボランティアの振興に有効に使
わせていただきます

Volunteer Center

郵便

ボランティアさん 募 集 情 報

都立白鷺特別
支援学校同窓会



内 容: 同窓会総会(アトラクションあり)受付、会場誘導などの運営の手伝い(準備、片付け含む)

日 時: 11月15日(日)
9:05～12:30(集合9:00)

場 所: 白鷺特別支援学校
(東小松川4-50-1)

交通手段: 都営地下鉄新宿線「船堀駅」より
徒歩約10分

最寄りバス停「松江第一中学校前」

交 通 費: 支給(1,000円まで)

昼 食: 支給なし

持 ち 物: 動きやすい服装、室内シューズ

連絡先: 090-9950-5223 担当: 横山

募集締切: 11月14日(土)

このページのお問い合わせ先

(公財)えどがわボランティアセンター Tel.03-5662-7671

熊本地震被災者支援の「街頭募金活動」を実施しました

被災者への「義援金」及び現地で被災者支援活動を行っているボランティア・NPO団体への支援のため、8月20日(木)17:30～19:00に都営新宿線船堀駅北口で、街頭募金活動を行いました。これは東京ボランティア・市民活動センター及び災害協働サポート東京から、東京でできる被災者支援の一つとして、都内一斉街頭募金活動を提案され、えどがわボランティアセンターと江戸川区社会福祉協議会、江戸川区福祉ボランティア団体協議会が三者で実施したものです。

短い時間の間に、用意した4つの募金箱が、復興を心から願う区民の皆さまの熱い善意であふれ、84,966円の募金が集まりました。これらの募金は早速、中央共同募金会を通じ被災者あてに、また日ごろ私たちの災害ボランティア活動にも協力いただいている団体で、現地で直接ボランティア活動を行っているADRA Japan、ピースウィンズ・ジャパンにお贈りしました。

今年7月28日に起きた熊本地震は多くの被害をもたらしました。熊本県の被災地の日も早い復興を心からお祈り申し上げます。また、この街頭募金活動にご協力いただきましたボランティアの皆さま、そして、その呼びかけに応じてくださいました多くの方々に御礼申し上げます。ありがとうございました。



「2026 夏のボランティア体験」を実施しました

夏休み(7月18日～8月31日)を利用して、ボランティア活動を体験する「夏のボランティア体験」。

今年も保育園や図書館、高齢者・障がい者の施設、すくすくスクール、なごみの家、町会自治会、商店街、子ども食堂、ボランティア団体等にご協力いただき開催し、昨年より51名増の延べ233名が参加しました。様々な体験を通して「ボランティア」への理解を深めるきっかけになりました。来年もご参加お待ちしております！



ハギョットマン&バグくん パースデー2026～ハギョットク～



なぎさ音楽苑



NPO法人しるひげ・たゆらがランド



なごみの家鹿角



なごみの家葛西南部



ニコニコ商店街夏まつり



わんぱくすまいる保育園

また、7月16日・22日に能登の復興を願うキャンドルメッセージを作成しました。

参加された皆さまは能登の復興を願い、心温まるメッセージ用紙を作成してくださいました。

皆さまが作成してくださったメッセージは、えどがわボランティアセンターより「NPO法人やすらぎの里金蔵学校」へお送りしました。

お送りしたメッセージ用紙は8月1日に石川県輪島市町野町の金蔵地区にて開催された「能登復興の願いともしび会」にてキャンドルを入れた瓶に巻かれ灯ろうになり、キャンドルナイトのなかのひとつとして使用されました。

能登復興の願いともしび会
～灯ろうメッセージを送ろう～

